

## 第42回例会

会員 / 74名 出席 / 45名 出席率 / 60.81%

メイクアップ / 29名 修正 / 74名 修正率 / 100.0%

2016-2017年度 福島南ロータリークラブ会長

### 会長挨拶 佐久間 功 会長

国際ロータリーからメールが届いていましたのでご紹介します。

『100年以上前、ロータリーは地元のニーズに取りくむ小規模な奉仕活動を始めました。今日、皆様は、世界中の地域社会で、奉仕というロータリーの伝統を受け継ぐ35,000以上のクラブの一つを率えています。「世界で良いこと」を続けてきたロータリー財団100周年を祝い、財団への寄付を推進するに当たり、皆様のお力が必要です。年次基金やポリオプラスへのすべてのご寄付は、3億ドルの募金目標に加算されます。すでに世界中のロータリアンのおかげで、大きな進展がみられ



ていますが、この野心的な目標を達成するには、皆様からのご支援が欠かせません。財団が今後も充実した、素晴らしい活動を継続していけるよう、クラブ会員の意欲を鼓舞し、財団へのご寄付をお願いします。6月30日までにお寄せいただいたご寄付は、100周年の寄付目標に加算されます。次の100年もロータリーが世界で良いことを続けられるよう、皆様からのご支援を何卒よろしくお願い致します。心をこめて』以上、国際ロータリー財団、2016-17年度管理委員長カラヤン・パネルジー氏のメッセージでした。

本日は、アジア教育友好協会の戸戸仙助様のご講演を頂きます。ラオス教員養成支援と福島市内小中学校への出前授業の成果をお話し頂けると思いますので、楽しみにしています。

先日開催しました、日野皓正復興支援ライブ開催に当たり多大なご支援ご協力を頂いた、南相馬RCへ、野地会員と菅原会員が、その時の御礼のご挨拶に参りましたのでお知らせいたします。

話は変わりますが、成蹊高校のIACメンバーであります、2年生の「佐藤政宗君」が、生徒会長になったと、顧問の先生からお聞きしました。ロータリーで学んでいる、リーダーとしての資質を磨き活躍されることを期待しましょう。以上で挨拶いたします。

### 5月31日(水)のプログラム

- 12:30 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング「福島南RCの歌」
- 3.四つのテストの唱和
- 4.来訪者紹介と会長挨拶
- 5.米山記念奨学会午餐会報告
- 6.第一分区親善ゴルフ大会報告
- 8.お食事をどうぞ
- ・スマイリングBOXの報告
- ・幹事報告
- 9.クラブ協議会① 活動報告
- ①会場監督
- ②クラブ奉仕管理委員会
- 兼プログラム委員会
- ③会員増強委員会
- ④職業分類・会員選考委員会
- ⑤親睦活動委員会
- ⑥ロータリー情報委員会
- ⑦クラブ広報・雑誌委員会
- ⑧クラブ会報委員会
- ⑨出席委員会
- ⑩スマイリングBOX委員会
- 10.各委員会報告
- 13:30 11.閉会点鐘

### 今後のプログラム

- 6月7日(水)
- ・ロータリーの友読みどころ ・誕生祝い
- ・米山奨学金授与
- ・クラブ協議会(各委員会活動報告2)
- ・第1回理事会(新旧合同理事会) PM5:00～
- 6月14日(水) 休会
- ・福島成蹊高校 第1回IAC例会 PM4:45～
- 6月21日(水)
- ・新旧委員会歓送迎会(エルティ)
- ・会長杯贈呈
- 6月28日(水)
- ・会長・幹事挨拶 ・バッジ交換

### 地区情報・第一分区・関連情報

- 6月4日(日)
- 麻薬撲滅キャンペーン  
(福島西RCホスト・中合ツイン広場)
- 6月9日(金)
- 第一分区新旧合同会長幹事会
- 6月10-14日
- ロータリー国際大会
- ロータリー財団100周年祝賀行事(アトラント)
- 6月13日(火)
- IACリーダー研修会
- 6月18日(日)
- 福島南RCゴルフコンペ・  
会長杯取切り戦(民報)



善方邦雄ガバナー補佐のあいさつをいただき、第一部の講演を、福島RC会員でもあります、AC福島ユニテッド代表取締役 鈴木勇人さんに「情熱が成功へと導く 福島ユニテッドFCの挑戦」と題して、お話をいただきました。

社長をお引き受けした経緯、震災後のチームの存続の危機、福島(地方)におけるプロスポーツクラブの役割(存在意義)とは?など、決してあきらめない心、本当の想いは必ず伝わりと熱く語っていただきました。

第二部にてテーマを「ふくしまの未来をつくる ふくしまの5年後を考える」と題し、テーブルディスカッションを新世代の皆さんで行いました。

IAC、社会人、RACと3つにグループを分けて活発な意見を述べ合っていました。グループの報告ではIACのテーブルを代表して成蹊高校の田畝部長が発表者になり、風評被害が少なからずまだある中、温泉観光やくだものPRを積極的に他県と比べても魅力ある福島にしたい。福島の子供たちを笑顔にしたいと考える思いに感動いたしました。

最後に大橋バスターガバナーより一言、新世代会議の参加者へお話をいただき閉会となりました。以上、報告と致します。



### 2017-2018年度地区研修・協議会出席報告 鈴木 光一 副幹事

第2530地区研修協議会の報告致します。5月21日(日曜) 早朝より会場であります白河の東京第一ホテル新白河へ足を運んで頂き心より感謝申し上げます。

会長・幹事部会は9時からの参加登録9時30分開始、佐久間英一ガバナーの開会点鐘・挨拶があり10時まで2016-17年度決算見込み・地区大会決算報告・2017-18年度の行事予定及び予算案について審議の上承認されました。

そのあと地区研修・協議会が次年度の各クラブ委員会と会長・幹事も合流し10時15分開始で国家斉唱・ロータリーソング奉仕の理想・鈴木茂久白河RC会長の歓迎のことは、佐久間英一ガバナー・鈴木邦典ガバナーエレクト・渡邊公平次期研修委員長の歓迎の挨拶の後開会セレモニーが行われ、午後からは次年度の会長部会・幹事部会・クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・RC財団・米山記念奨学会・地区運営(戦略&IT)の8つの委員会に分かれてRI会長テーマ及び地区目標に基づきセッション1は12時30分～13時40分とセッション2は13時55分～15時55分まで3つの会場8会議室に分かれてそれぞれ研修が行われました。

私は、幹事部会へ参加し阿久津バスターガバナーから「幹事の心がけ」と渡邊公平 研修委員長から「幹事の職務とは何か」について研修を受けて来ました。研修会は16時に閉会し、福島に戻り「石林」にて懇親会を行い熱のこもった反省会となりました。

研修を受けたとは言えまだまだ未熟な私ですが次年度会のクラブ運営には一生懸命取り組んでいきたいと思っておりますので皆様からのご支援と協力お願いして、地区研修・協議会の報告と致します。

大橋バスターバスターガバナーを始めご参加頂いた福島南ロータリークラブの地区各委員会の皆様にあつく御礼申し上げます。

ありがとうございました。

認定NPO法人 アジア教育友好協会

### ラオス教育支援報告

戸戸 仙助 様



1. 発展途上国の教員養成の課題
  - (1) 国の貧困による学校環境の整備の課題ラオス南部サラワン県、チャンパサック県の実情
  - (2) 教員配置の課題、教員の待遇改善の課題
  - 不十分な教員数、9ヶ月給与から12ヶ月給与へ、月4,000円から10,000円へ。
  - (3) 教員養成の課題、教員養成短大から大学卒業による教員養成

2. これまでの支援で
  - (1) クム・リヨサイヤット(右)
  - (2) ケオベット・ヴィライサック(中)
  - (3) ダム・サンモナラー(左)

3. 昨年の卒業生(2016年11月訪問で)
  - (1) モム・サイヤカーン
  - (2) クーダラ・カムラヴィヤケット

4. その他の支援で
  - (1) 飯館村・ラオス中学生招聘
  - ボンナム中学校から「テオン・ゲオマニー」
  - (2) 福島市立小中学校出前授業12校・14回の実施

5. CSRスクエアの立ち上げ
- Challenge for School Revival(輝く学校広場)
- Corporate Social Responsibility(企業の社会貢献)
- NPO法人(申請中)に向けて

### <ラオスについて>

ラオスは、インドシナ半島の中央に位置し、周囲をカンボジア、中国、ミャンマー、タイ及びベトナムの5か国に囲まれ、メコン地域の要衝を成しており、同国の安全と発展は、メコン地域、ひいてはASEAN全体の安全と繁栄のために必要不可欠である。

同国は、鉱物資源、水力発電分野における好調な成長などを背景として、着実な経済発展を遂げている。一方で、ミレニアム開発目標(MDGs)の達成及び2020年までの低開発途上国(LDC)からの脱却などを国家目標に掲げており、解決すべき課題が残されている。

また、2015年のASEAN共同体構築に向けて、ASEANの連結性強化やASEAN内における新旧加盟国の格差是正の観点から同国を支援することは、アジアと共に成長することを目指す我が国にとって重要である。

なお、1991年以降、我が国は、対ラオス支援のトップドナーとして、同国との間で良好な関係を築いており、同国は、国連をはじめとする種々の国際場裡において我が国と協調関係にある。

外務省はラオスに対し、援助の基本方針として7つの大目標を定め、その一つが、「教育環境の整備と人材育成」となっています。目標内容は「社会経済開発の鍵となる人材を育成するため、教育環境の整備、教員の質と学校運営の改善を支援する。初等及び中等教育では、我が国が多くの国で支援の実績を有する理数科教育分野を中心に支援を行う。また、民間経済セクターの強化促進のための高等教育・技術職業教育への支援を行う。」となっています。